

# 5月5日(日)

## こどもの日



# がきがき大将

子供の大好きな海鮮ちらし寿司

1パック

# 1,000(税込)円

 **西田鮮魚店**

## ☎72-5246

「こどもの日って何か思い出あったらいいな」と思いつくとするけど思い出せません。子供の頃好きだったイベントは、夏祭り、クリスマス、あとお正月のお年玉は忘れちゃいけないですね。そんな思い出ばかりです。でも思いついたら何かあったかもしれない、そう思い、祖母と母に電話しました。

まず母に電話をすると、「あなたが2歳から歳の頃に海鮮ちらしを作ったし、新聞紙でカフト作って写真撮ったよ。あとアサリのお汁も作ったかな」と言われました。「めん母さん全然覚えてない」。

次に祖母に、何かあったらいいかと電話をすると、「なあにを言うてるんね! 作ってあげたやないの、イギの葉もち!! あんた葉っぱに餅がついて取れなくて、ちゅちゅちゅたやないの!!」と、あんな変な鼓膜を大きく揺さぶります。「イギの葉餅って何?」と聞くと、地元山口の郷土料理だそうで、家系が絶えない、という縁起を担ぐ料理とのこと。うくん? 覚えてない。どっぴか耳が痛の、母より声が大きいじゃないか。うちの家系は年をとるとに大きな声になっていくのだろうか。

そもそもこどもの日って何だろうかと、思いついて調べてみたところ、子供の幸福を願ひ、両親に感謝する日、だとありました。

祖母と母は電話の時、懐かしさで、そして楽しんで思いつく話をし、切る前に「よ〜(長)めで大きな声で言ったね」と言ってくれました。その時、小さい時は考えたことが無かったけれど、大人になって初めて、たくさんの愛という宝物に囲まれて生きてきたんだなと理解しました。

大人になった僕がこどもの日にできることは、西田鮮魚店の新鮮な魚を使った料理で、多くの子供達の幸せを願うことです。この海鮮ちらしは僕が子供の頃の、自由奔放で怖いもの無し! の自分を重ねて作りました。大人も子供も、子供の日の思い出の一つに、がき大将を加えて頂ければ嬉しく思います。

V

V

夢を叶えるため